

①学会・研修会・講習会等の名称：

# 脳画像のリハビリテーションへの活用 ～画像から考える臨床症状とアプローチ～

②日 時：2016年8月11日（木・祝）10:00～16:00（受付9:30～）

③内 容：

中枢神経疾患においては、運動障害が観察される上肢や下肢に直接的な損傷があるわけではありません。

しかし、実際の臨床では運動学的所見の評価が中心になることが多く、損傷した脳そのものに眼を向けて治療プログラムを立案する事は多くない印象があります。

損傷した脳そのものを評価の対象に含める事、すなわち、脳画像情報を評価に取り入れる事とは、機能・能力的側面から得た情報を、脳機能を含めて解釈する事に他なりません。

この脳画像を評価に取り入れることで、評価結果の解釈における精度を高め、これまでのアプローチをより適切なものにすることが期待できます。

本セミナーでは、脳画像を活用する上で欠かすことのできない脳解剖学的基礎知識ならびに脳画像の基礎知識をコンパクトに整理し、自験例を多数提示して、具体的な臨床での脳画像の活用方法やリーズニングについて提示いたします。

④講 師：[阿部 浩明 先生](#)

（財団法人広南会 広南病院 リハビリテーション科総括主任・理学療法士）

⑤会 場：電気文化会館 5階 イベントホール

⑥受講費：12,500円（税込）

⑦定 員：60名

⑧申込先：[株式会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

⑨締 切：定員になり次第締め切り

⑩主 催：株式会社 g e n e（愛知県士会後援依頼申請中）